

9月上旬~11月下旬 永井農園 (練馬区南大泉 6-20)

9月上旬 種まき

11月下旬 収穫

南大泉図書館主催

馬大根を育ててみよう。



2014年9月6日(十)、南大泉図書館の農業体験「練馬 大根を育てて観察」の第1回目、種まきを行いました。





このところ雨が続いていました が、当日は久しぶりに9月らしい 青空が広がり、絶好の種まき日和

になりました。南大泉地区で農園をされている永井さんのご 指導のもと、練馬大根と青首大根の種をまきました。第一関 節の深さまで穴をあけるなど、教わったポイント通りに、み んな恒重に種をまいていました。

次回の間引きは約1か月後。みんなの大根が、無事に大き く育ちますように!

体験学習「練馬大根を育てて観察」

主催:南大泉図書館

スケジュール 9月上旬 種まき 10月上旬 間引き 11月下旬 収穫 (申込みは終了しています)

協力:永井農園(練馬区南大泉6-20)



永井昭さん

馬大根を育ててみよう。

10月4日(十)、南大泉図書館の農業体験「練馬大根を 育てて観察」の第2回目、間引きを行いました。





台風が近づいていたため、予定より一日早く間引きを行う ことになりました。1か月前に植えた種は、うねいっぱいに 大きく育っています。からみあった葉をていねいにより分け てから、抜いていきます。すでに根っこも長くのびているの で、抜くのにも力がいります。葉が大きくやわらかいほうが 青首大根、葉がチクチクしてさわると少し痛いのが練馬大根 です。2つの大根のちがいもはっきりしてきました。

次回はいよいよ収穫です。みんなの大根が、無事に大きく 育ちますように!

体験学習「練馬大根を育てて観察」

主催:南大泉図書館

スケジュール 9月上旬 種まき 10月上旬 間引き 11月下旬 収穫

(申込みは終了しています)

協力:永井農園(練馬区南大泉6-20)、永井昭さん



練馬大根を育ててみよう!

11月22日(土)・29日(土)の2週にわたって、南大 泉図書館の農業体験「練馬大根を育てて観察」の最終回を行 いました。3回目となる今回は、いよいよ収穫です。

3か月近く前に植えた小さな種が、大きく立派に育ってい ます。特に大きなものは、抜くのにも一苦労。兄弟や親子で 力を合わせて、やっと抜けるものもありました。

大きいほうが青首大根、細長いほうが練馬大根です。抜い てみると、2つの違いがよくわかります。







体験学習「練馬大根を育てて観察」

主催:南大泉図書館

スケジュール 9月上旬 種まき

10月上旬 間引き 11月下旬 収穫

(申込みは終了しています)

協力:永井農園(練馬区南大泉6-20)、永井昭さん

だいこん ブックリスト

区内にある本の中から、図書館員が「これは」と思ったこだわりの だいこん本を集めてみました。(児童むけ)

〇『ダイコンやニンジン 茎や根を食べる野菜』

林義人/文 小峰書店 2003 【南大泉ほか47】

大根やその仲間の野菜がどうやって育つのか、たくさんの写真でわかりやすく解説されています。

*

O 『どっかんだいこん』

いわさゆうこ/作 童心社 2012【南大泉ほかEB1】 大根には、地域によっていろいろな種類があるんです。

*

〇『ダイコンの絵本』

ささきひさし/編 農山漁村文化協会 2000 【南大泉ほか47】 大根のことがなんでもわかる、基本の1冊です。

*

O 『やさいはいきている』

藤田智/監修 ひさかたチャイルド 2007 【南大泉ほか47】 やさいのきれはしを水につけておくと…?

*

〇『大根はエライ』

久住昌之/作 福音館書店 2003 【光が丘ほか47】 大根は地味な野菜だけど、じつはとってもえらいのです。

*

〇『練馬の伝統野菜 練馬大根』

練馬区区民生活事業本部産業地域振興部都市農業課 2012【南大泉ほか09】 練馬大根のことを知りたいならこの本!

*

O 『だいこんとにんじんとごぼう』

つるたようこ/再話・絵 アスラン書房 2004【南大泉ほかEO1】 だいこんがなぜ白いのか、知っていますか?たのしいむかしばなしです。